

■ 岸壁・護岸の安定化工法

KTB荷重分散型アンカー工法

(一財) 沿岸技術研究センター認定番号:第12001号 NETIS登録番号:KT-990136-V★

●概要 本工法は、重力式および矢板式係船岸に代表される港湾構造物に「KTB荷重分散型アンカー」を使用して安定化させる工法である。KTB荷重分散型アンカーは、多重防食を施したPC鋼より線を使用した防錆性能が非常に高いアンカー工法である。また、従来のアンカー体長部に応力が一局集中する工法と違い、アンカー体長部に複数配置した耐荷体により荷重を分散することで、グラウ

トに有害なひび割れや圧壊などをおこさない健全なアンカーを形成できる。

●特徴 施工時においては、必要な施工面積が少なく、また、既存施設の使用制限を最小限に留めることができ、共用が可能である。グラウンドアンカー材料は、現場でも工場でも加工が可能で、軽量で可とう性があるため、挿入作業は容易である。



KTB協会 事務局

〒163-0717 東京都新宿区西新宿2-7-1
小田急第一生命ビル17階

TEL.03-6302-0258 FAX.03-3344-2119

URL. <http://www.ktb-kyoukai.jp/>

E-mail. jimukyoku@ktb-kyoukai.jp